

☆第3日曜日はファミリー読書☆
今月は5月28日です

球技大会やゴールデンウィークが終わり、新年度が始まってから早くも1か月がたちましたね。

1年生の皆さんはめまぐるしい4月が過ぎて中学校生活には慣れてきたころでしょうか？

部活動や委員会活動も本格的に始まり、中体連まで残り1ヵ月となってしまいました。3年生の皆さんにとっては最後の中体連、悔いが残らないよう日々の練習に励みましょう！

図書室では部活動に役立つ本や皆さんと同じように部活動に頑張る子が主人公の小説も用意しています。忙しい毎日ですが、体や心を休ませつつ読書に没頭してみたいはいかがでしょう？

* 4月の貸出状況 (4月12日~28日) *

4月の貸出冊数 (太字は学年多読クラス)				
	1組	2組	3組	4組
1年	194	139	112	205
2年	308	194	284	228
3年	186	293	243	341

合計：2727冊 不読者：37人

4月の貸出冊数はこのようになりました。

全学年で貸出が一番多かった学級は、『**3年4組さん**』でした！おめでとうございます！！

1学年はオリエンテーション日時の関係もあり、他学年より数日遅れの貸出スタートになりましたが、意欲的に読書活動に取り組んでいることがわかりますね。今年度は全クラス平均的に貸出冊数が多くとても素晴らしいです。是非継続していきましょう。

残念なことに4月の時点で本を1冊も借りていない生徒は1学年1人、2学年9人、3学年27人。計37人もいます。なるべく週に1回でもいいので本を借りて読書してみましょう

◎1階の掲示板に、4月の多読者ベスト20位を掲載していますので見てみてください。

お知らせ

* 5月の休館日

○放課後休館

- 10日(水) 職員会議の為
- 11日(月) 委員会活動の為
- 18日(木) 司書研修会参加の為

○終日休館

- 14日(日) 担当不在の為
- 15日(月) 日曜参観振替休日の為

※臨時休館の際は、掲示板にてお知らせします。



“ 皆さんへのお願い ”

図書室利用のルールについて

今年度は本の返却のマナーがとても悪くなっているように感じます。オリエンテーションの時にも話しましたが、「本は元あった場所か、返却棚に置くようにしてください」違う場所に置かれると図書委員さんやその本をさがしている人に迷惑をかけることとなります。

また、本をさがすときに借りない本を寄せたり、倒したりして本を取りますよね？その寄せた本、倒した本を元に戻してください。本棚がとても汚く見えるだけではなく本が傷む原因にもなってしまいます。

本を片づけてくれる人、次その本を読む人のことを意識して本を返すようにしてください。

貸出、返却をする時に気をつけてほしいこと

『返却の時』

- ・『返却画面』になっているか確認をしてからバーコードをスキャンする。
- ・バーコードを通した後にちゃんと返却されているか確認をする。

『貸出の時』

- ・貸出画面になっているか確認する
- ・自分のカードをスキャンした後、ちゃんと自分の名前になっているか確認をする。

以上のことに気をつけて急がずゆっくりと操作してくれると小さなトラブルも減るのでほんの少し意識して貸出・返却の操作をしてくださいね。

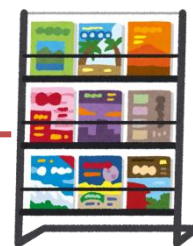
皆さんが気持ちよく図書室を利用できるよう、また貴重な昼休み時間を有意義に過ごせるように協力お願いします。

必読・推薦図書について

返却棚の左側に、各教科の推薦図書を置いています。授業に役立つ本や名作・中学生の皆さんに読んでほしいと思っている本など良い資料・良い図書が沢山です。

必読・推薦図書には、背表紙に目印のシールをはっています。水色のシールで**教**と書いている本は、先生方が選んだ必読・推薦図書、青いシールに文字が書かれている本は浦添市立中学校図書館推薦図書です。

配架場所などがわからなければ、先生に声をかけてください。



浦添市立中学校図書館・推薦図書

今月は浦添市が選定した、中学生にぜひ読んでほしい「推薦図書」を紹介します。

 <p>『羅生門・鼻』 芥川 龍之介 著 新潮社 913 ア</p> <p>あごの下までぶら下がる、見苦しいほど立派な鼻を持っていることを気にしている僧侶が何とか短くしようと悪戦苦闘する模様を面白おかしく描いた作品 『鼻』</p>	 <p>『西の魔女が死んだ』 梨木 香歩 著 小学館 913 ナ</p> <p>中学に入学してまもなく、学校へ足が向かなくなったまいは初夏に西の魔女・おばあちゃんのもとで魔女の手ほどきを受ける。魔女修行の肝心な部分は何でも自分で決めるということ、喜びも幸せも・・・</p>
 <p>『博士の愛した数式』 小川 洋子 著 新潮社 913 オ</p> <p>主人公が家政婦として派遣されたのは、の障害で新しい記憶が80分しか持たない元数学者の家だった。主人公とその息子、博士、3人の交流を美しい数式と共に描いた作品。映画化もされたベストセラー</p>	 <p>『アルジャーノンに花束を』 早川書房 ダニエル・キイス 著 930 キ</p> <p>脳外科手術により33歳になっても幼児の知能しかなかったチャーリィは天才になるが…。科学にもてあそばされた青年の心情を手記形式で描いた感動の書。何度も映像化され愛され続けている色あせない作品</p>
 <p>『星の王子さま』 新潮文庫 サン＝デクジュペリ 著 930 サ</p> <p>「かけがえのない」ってどうゆうこと？砂漠が美しいのはなぜ？人生のヒントにあられたファンタジー。「心で見なくちゃものごとはよくみえない」</p>	 <p>『沈黙の春』 新潮社 レイチェル・カーソン 著 510 レ</p> <p>1960年代一人の生物学者が農薬や化学製品の使用に警鐘を鳴らし、環境汚染の恐怖をわかりやすく語った作品。環境問題が身近な今「死の春」を迎えないために私たちには何ができるだろう。</p>
 <p>『いちご同盟』 三田 誠広 著 集英社 913 ミ</p> <p>野球とピアノと闘病。自分の限界と可能性に揺れながら、それぞれの人生にまっすぐ向き合う15歳の男女。3人の切なくも強い絆を描く、繊細で強烈な青春物語</p>	 <p>『きみの友だち』 重松清 著 新潮社 913 シ</p> <p>交通事故で松葉杖生活になった恵美。意固地になり孤独だった彼女と、小4の時に会った病弱な由香との友情の軌跡をクラスメートや恵美の弟の成長も交えて描く。</p>

『モモ』『嵐の大地 パタゴニア』『星の王子さま』『新・13歳からのハローワーク』他にもたくさんあります。気になったら図書室廊下の掲示板の反対側の壁に掲示していますので見てみてください。
推薦図書は皆さんの考え方や生き方に大きな影響を与えてくれるものばかりです。今週の特集本のコーナーに陳列しておきます。棚になかったら、**予約**もできますので、先生か係の人に声をかけてください。